

国立情報学研究所クラウド支援室より「研究教育のためのクラウド利活用セミナー」についてご案内いたします。

本セミナーは現場の研究者や教職員が抱えている、研究教育や大学業務にどのようにクラウドを活用できるのかといった疑問の解消を目的としています。

研究教育におけるクラウド利活用に関するシナリオを想定し、そのシナリオを実践するセミナーをデモやハンズオンを交えて開催することにより、参加者に実際にクラウドを体験して頂き、研究教育の現場におけるその利活用について検討して頂ければと考えております。

今回は研究・教育分野の方向けに、通信モジュールを含んだ IoT (Internet of Things) のプラットフォームとしてクラウドを利活用する例をご紹介します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

#### 第 10 回研究教育のためのクラウド利活用セミナー

「IoT プラットフォーム「sakura.io」で実現するセキュアな IoT サービスの構築実践」

受講対象者:

大学・研究機関等に所属する教職員、研究者、技術者、大学院生

開催日時:

平成 29 年 11 月 22 日(水) 13:30—16:30

会場:

国立情報学研究所 20F 実習室(2001AB)

<http://www.nii.ac.jp/about/access/>

講師:西田 有騎(さくらインターネット株式会社 IoT チーム )

概要:

昨今 IoT が脚光をあびていますが、実利用の際に「安全性」や「経済性」が課題となっています。また、IoT 技術に関する研究や教育においては、データの収集や蓄積など、やりたいことの前に行わなければならないことが多すぎるといった課題があります。

本セミナーは「sakura.io」を利用した IoT サービス構築を体験頂き、こうした課題克服を実感して頂きます。

今回のハンズオンでは、温度センサーを汎用マイコンボード経由で sakura.io のモジュールに接続し、データをクラウドに存在するプラットフォームに格納し、外部で活用するまでを体験頂きます。

13:40-14:00 「sakura.io」ご紹介

14:00-15:00 マイコンおよびプログラムの構築

15:00-15:15 sakura.io の設定

15:15-16:00 Web サービス(さくらのクラウド)構築

16:00-16:30 動作確認、質疑応答

定員:

30 名

※受付は先着順です。

※応募状況により調整させていただくことがあります。

費用:

無料

応募方法:

以下の事項をメールに記載し、所属機関ドメイン名のメールアドレスよりお申し込みください。

宛先: cld-office-event@nii.ac.jp

件名: 第 10 回クラウド利活用セミナー参加申込(ご所属・お名前)

(以下、本文)

ご所属:

お名前:

メールアドレス:

セミナー情報入手先: (OoML、Web サイトなど)

申込締切:

平成 29 年 11 月 17 日(金)

※定員に達した場合、締切日前でも受付を終了します。

備考:

国立情報学研究所クラウド支援室では、今後も「研究教育のためのクラウド利活用セミナー」を継続して開催する予定です。

<http://cloud.gakunin.jp/>